



平成25年度補助事業等実績報告書

平成26年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市 [Redacted]

補助事業者等 団体名 石崎老人クラブ松寿会

代表者名 会長 小谷 三雄 [Redacted]

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業 [Redacted]

平成25年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	144,800 円
補助金等領収済額	金	144,800 円
補助金等領収未済額	金	0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和40年4月1日
	構 成 員	87人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月16日	定期総会	平成26年度事業計画の承認 平成26年度決算の承認	57人
5月6日	役員会	春の研修旅行について	17人
9月5日	役員会	下半期事業の進め方について	15人
26年3月8日	役員会	次年度計画について	17人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月13日	交通安全の波作戦 (経済道協石崎駅前等)		37人
4月25日	両会会館清掃奉仕 (女性役員)		6人
5月25日	春の研修旅行 (大沼チャップリン館)		34人
5月26日	石崎小教外環境整備社とお花見会		10人
6月2日	石崎小教大卒初会 (会員多数参加)		85人
6月20日	○第1回石崎町定福社大会 (石崎駅前等)		44人
7月6日	第1回「市民のつどい」市民館大ホール		11人
8月7日	石崎町共同墓地清掃奉仕		10人
8月14日	石崎八幡神社例大祭市民演奏大会大抽選会		57人
8月16日	石崎町共同墓地清掃奉仕		18人
8月28日	第49回玉館市老人福祉大会 (経済道協石崎駅前)		10人
10月26日	親子援、健康福祉まつり (総合福祉センター)		16人
10月29日	秋の研修旅行 (洞爺観光ホテル)		35人
11月11日	政連、銭形車協賛会第49回老人福祉大会 (洞爺町)		39人
26年1月20日	松松、新年交歓会 (湯川観光ホテル)		35人
2月20日	石崎小教、学年会との交流会と学校給食試食会		10人
3月25日	健康講座、葉の上手な付き合い方について (石崎会館)		44人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書
(平成25年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ② - ①	
会費	192,000	188,000	△4,000	死亡のため (例) 2人 1人 2,000円 × 8人 1,000円 × 2人 (途中加入)
市補助金	144,000	144,800	800	(均等割) 1クラブ 20,000円 (会員割) 1,300円 × 正会員数
寄付金その他の収入	84,000	225,306	141,306	石崎町会助成金、事業収入
繰越金	5,000	5,548	548	
合計	425,000	563,654	138,654	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{円} + 1,300 \text{円} \times 96 \text{人} = 144,800 \text{円}$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。
なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

(均等割 (20,000円) と、会員割 (1,300円 × 正会員数) を加えた額。)

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	122,000	95,386	26,614	総会 1回 役員会 3回
事 業 費	183,000	211,399	△28,399	研修旅行
事 務 費	40,000	90,172	△50,172	コピー、消耗品 函老連負担金 23,040 円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	80,000	132,250	△52,250	(全額補助対象外経費) 香典・貝舞
積 立 金				
予 備 費				
合 計	425,000	529,207	△104,207	

収支差引額

34,447 円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要な経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。